

第2回

ステップアップ・ジャンプアップ
申請団体募集中!

締切日
12月13日(火)

(公財)ふるさと島根定住財団ホームページから交付要綱や各種申請書をダウンロードできます。
 ⇒ <http://www.teiju.or.jp> ⇒ 地域づくり・NPO ⇒ 地域づくり支援・NPO のメニューから助成制度をクリック!

ステップアップ事業

- 対象者：島根県内の民間団体やグループ（法人格を持たない準備段階の団体・5人以上）及びNPO法人
- 対象事業：地域の元気づくりのために団体自らが実施する継続的な各種活動で、団体の立ち上がり期の活動や新規の活動。
- 助成額：40万円以上 100万円以下
- 助成期間：1年以内（決定から）
- 助成率：対象経費の2/3以内

ジャンプアップ事業

- 対象者：島根県内の民間団体やグループ（10人以上）、商業法人、NPO法人等
- 対象事業：地域の活性化と団体の自立的経営に資する各種活動で、これから規模を拡大し、本格的に開始・グレードアップする活動。
- 助成額：100万円以上 300万円以下
- 助成期間：2年以内（決定から）
- 助成率：対象経費の2/3以内

ポイント1

まずは、事前にお気軽にご相談ください。

問合せ先：(公財)ふるさと島根定住財団
 地域活動支援課 担当 石川・清野・柏木

TEL : 0852-28-0690
 FAX : 0852-28-0692

ポイント2

いずれも審査方法は公開プレゼンテーションです。それに先駆けて

思いを伝えるための**プレゼン力向上セミナー**
 ~身につけよう! 伝えるためのプレゼンカ~

【浜田】1/19(木)
【松江】1/20(金)

を実施します。ご活用ください。

助成金&イベント情報



募集情報



イベント情報



助成情報



河川整備基金助成 〈国民的啓発運動部門〉

~11/30

- 締切日: 11月30日(水)18時厳守
 - 助成金額: 1件あたり5年以内で各年50万円以内
 - 助成対象: NPO法人、任意団体
 - 対象活動: 設立後間もない、河川整備基金の運用益によって、安全で良好な“河川環境”を目指して、より良い川づくりに役立つ活動に助成。
- 問合せ: 財団法人 河川環境管理財団 研究一部 基金班
TEL: 03-5847-8303



石見銀山基金事業 〈平成24年度〉

~11/30

- 締切日: 11月30日(水) 当日消印有効
 - 助成金額: 総額2,000万円以内
 - 助成対象:
 - 【審査事業】学術研究や伝統文化の保存、活用。
 - 【認定事業】清掃・建物の修復、啓もう活動。
 - 対象活動: 県内外の5人以上で構成するグループや小中学校による活動
- 問合せ: NPO法人石見銀山協働会議
TEL: 0854-88-9123
URL: <http://www.city.ohda.lg.jp/5661.html>



日本社会福祉弘済会 〈社会福祉助成事業〉

~12/15

- 締切日: 12月15日(木) 当日消印有効
 - 助成金額: 助成対象項目経費合計の80%以内かつ50万円以内
 - 助成対象: 社会福祉事業や福祉施設の運営、福祉活動などを目的とする社会福祉法人、福祉施設、福祉団体(法人格のない任意団体は要推薦)
 - 対象活動: 社会福祉関係者の資質向上に関する研修や研究・社会福祉事業でそのテーマや内容に先駆的要素があるもの
- 問合せ: (財)日本社会福祉弘済会 助成事業係
TEL: 03-3846-2172



しまね文化ファンド 〈平成24年度前期〉

~12/20

- 締切日: 12月20日(火) 厳守
 - 助成金額: 対象経費の1/2(10万円以上10万円単位で助成)。
 - 助成対象: 島根県内の民間団体もしくは個人が行う文化活動、または島根県内で行われる文化事業で一般に広く公開して実施されるもの
 - 対象活動: 地域文化振興・芸術文化振興・国際文化交流
- 問合せ: 公益信託しまね文化ファンド事務局
TEL: 0852-22-5500 / FAX: 0852-22-6412



伝統の技と商いをたどる 堅町そぞろ歩き

12/3

- 日時: 12月3日(土) 10:00~12:00
 - 訪問先: 堅町周辺 定員: 15名
 - 集合場所: 島根県立美術館(解散: 天神ロータリー)
 - 参加費: 500円(保険、お茶代、資料代等)
 - 内容: 講師: 森口保氏(松江 365 日著者)
 - 締切日: 11月30日(水)
- 問合せ: NPO法人まつえ・まちづくり塾
TEL: 0852-24-8023 E-mail: mjuku.info@gmail.com
URL: <http://blog.canpan.info/mmjuku/archive/242>



発達障がい支援 フォーラム 2011

12/11

- 日時: 12月11日(日) 10:00~16:30
 - 会場: ビッグハート出雲 白のホール 定員: 280名
 - 参加費: 無料
 - 内容: 基調講演 テーマ『当事者と家族の視点から』
講師: 笹森 理絵氏・笹森 史朗氏(ご夫婦)
 - 締切日: 11月24日(木)
- 問合せ: 島根県東部発達障害者支援センター
担当: 小中、岩橋
TEL: 0050-3387-8699 FAX: 0853-43-2256



不登校・引きこもりの子供さん を持つ母親父親の交流会

12/15

12/16

- 日時: 12月15日(木) 16:00~17:00(母親交流会)
12月16日(金) 19:00~20:00(父親交流会)
 - 会場: ユースネットしまね事務局
 - 参加費: 無料(事前にご連絡ください)
 - 内容: 小学生・中学生・高校生在中、中退後自宅にひきこもりがちなお子さんをお持ちの母親父親の交流会
 - その他: 別日で「合同(父母)交流会」予定
- 問合せ: NPO法人ユースネットしまね
TEL: 0852-26-1802 理事長 後藤



さんさん学習会

12/18

- 日時: 12月18日(日) 13:00~16:30
 - 会場: 出雲市立平田図書館2F 視聴覚ホール
 - 内容: 演題『国の福祉施策における就労分野での動向・取り組みについて』
 - 参加費: 会員500円・一般1000円
 - 講師: 小倉 広文氏
(厚生労働省社会・高齢者政策局障害福祉部障害福祉課就労支援専門官)
- 問合せ: NPO法人療育センター燦々
TEL: 0853-63-5604

島根 で頑張る人

ふくぎ茶からはじまる 『出会い』

「さくらの家」の作業所は、まるで洒落たハーブ専門店のような、いい香りが漂っている。秋のやわらかな日差しを受けて、手は忙しく動かしつつも、みんな和気あいあいとおしゃべりをしながら楽しそうだ。

元々「さくらの家」は知的障がいや精神疾患を持つ方の家族会が立上げ、会長だった田中理事長がNPO法人化してその運営を担ってきた。そこに、本多さんがスタッフとして加わることに。障がい者の就労作業の一環として細々と取り組んでいたものの中に福来茶ふくぎがあった。

海士は1ターナー者を広く受け入れ元気な町だが、県外からの商品開発研修生が、このリラックスできる独特の香りの珍しいお茶に注目。それがきっかけとなり、本格的に商品開発に取り組むことに。



屋外での作業の様子

本多さんが「さくらの家」を任される立場になった当初は、売上が少なく、作業の量も十分ではなかった。まず、福来茶の商品開発にあたっては、味には妥協せず、茎と葉の配合にこだわった。パッケージデザインも協力してくれる県外のデザイナーとの出会いがあり、名前もお茶の香りのイメージに合う仮名文字の「ふくぎ茶」とした。

さらに、衛生面もきちんと整え、常に丁寧な作業で商品の品質をあげることに注力。作業所という説明がなくても、海士の「ふくぎ茶」としておいしさからアピールできるようになった。

現在、作業所の壁には、たくさんのお客さんからの感想が桜の花びらをかたどった桜色のカードに書かれて貼られている。これは、同じ悩みを持つ作業所同士が相互にモチベーションを上げるために、地元に戻っていったデザイナーが企画したものだ。カードは関東の作業所の方たちが作ったリサイクル和紙。そこに書かれてある、Cafe オーナーなど関東のふくぎ茶ファンからの「おいしかった」という喜びの声は、作業者のやる気につながった。

結果として、作業量も増え、課題だった冬場の就労も可能に。今ではほとんど毎日、メンバーが顔を揃える。

本多さんのモットーは「あきらめずに前に進む」「考えることをやめない」利用者の方の居場所「さくらの家」には、本多さんの向上心とこだわりのふくぎ茶が『出会い』という福を、いつも運んで来ている気がした。



NPO法人 だんだん 「さくらの家」 施設長 本多 美智子さん

昭和45年生まれ。隠岐・西ノ島町出身。高校卒業後、県外に出るが結婚を機に海士町へ。「さくらの家」の施設長として、障がい者就労支援の場を作るためにふくぎをベースに商品を開発。最近では、開発にこだわった入浴剤「ふくぎの湯」や、枝を輪切りして作ったナチュラルな木のボタンなどを手掛ける。

今までの主な活動

NPO法人 だんだん

平成14年3月「さくらの家」を開所。障がい者小規模作業所として設置。16年よりふくぎ茶事業を展開。18年NPO法人化。20年自立支援法を受けて就労継続支援B型事業所に。そのほか、高齢者住居「福来の里」と障がい者グループホーム「あまの里」を運営している。

図書紹介

図書コーナーに新たに9冊の本が加わります。今月号からこれらを中心に紹介していきます。松江事務局・浜田事務所でも貸出しも行っています。ご興味のある方は是非一度お越し下さい。

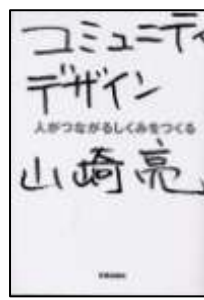
「バカ売れ」タイトルが面白いほど 書ける本」(中山マコト著)

企画書・報告書・メルマガ・イベントチラシなど、団体のPRなどにも欠かせないタイトル。ビジネスだけでなく、活動の広報に困っている団体は、きっと役立つはず！いい内容の活動を広く知ってもらうために、ちょっとした工夫を学んで、センスのよいタイトルで人を惹きつけよう！



「コミュニティデザイン 人がつながる しくみをつくる」(山崎亮著)

地域の課題を地域に住む人たちで解決するためのコミュニティデザインに携わる山崎亮氏が資源の「使われ方」を、事例を踏まえながら紹介。住民参加で総合計画をつくることによってまちづくりの担い手を生み出すことに成功した海士町の事例が載っていて、身近に感じられる1冊。



NPO法人会計基準

昨年7月に制定された「NPO法人会計基準」。新会計基準に応じた内容の講座を9月益田・出雲で実施しましたが、好評につき、松江と浜田で追加開催することになりました。NPO法人の活動の実態を財務の観点から明らかにすることにより信頼性を高めていくための新会計基準への移行を応援します。

NPO法人会計基準 第2弾

追加開催決定

ステップアップ講座「入門編」「実践編」

【松江】 12月7日(水)

松江市市民活動支援センター(定員:40名)
スティックビル501研修室

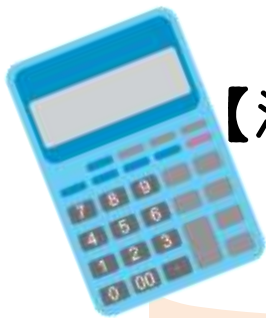
【浜田】 12月8日(木)

いわみぷらっと会議室(定員:30名)

内容	入門編	9:30~12:00
	会計の専門用語、基礎知識の習得	
実践編	13:00~15:30	
	実践的なワークによるスキル習得	

講師 福田龍太氏 公認会計士・税理士
(当財団専門相談員)

【お問合せ】 (公財)ふるさと島根定住財団
地域活動支援課 森山・福岡
TEL:0852-28-0690
E-mail:shimane@teiju.or.jp



今回の講座の実践編では、NPO法人会計基準[完全収録版]をテキストとして使用します。お持ちでない方には当日配布します。

参加費は無料です

さらに

追加募集

専門相談員が訪問して個別指導します

訪問相談

NPO法人会計基準導入者対象

前回募集しておりました枠に追加して、あと

5法人募集します！

先着順ですのでお早めにお申し込みください。

対象 NPO法人会計基準に則した報告書を作成するNPO法人

料金 無料

講師 福田 龍太氏 公認会計士・税理士
(当財団専門相談員)

利弘 健氏 公認会計士・税理士
(当財団専門相談員)

制作スタッフ日記

最近、島根県が36年間トップだった高齢化率が秋田県に抜かれたという報道がありました(H22年国勢調査)。その少し前には、東北大学の研究グループが各種統計を基に出した「高齢者福祉指数」によると、



内田 麻紀

高齢者が最も安心、充実して生活するのは島根、という結果がでていました。島根県にとって、明るい話題ではないでしょうか。これは、日頃の活動団体さんのご努力の成果とも言えるのではないかと思います。いつも地域の課題に果敢に取り組む皆様にお会いするたびに、頭が下がる思いです。これからも、少しでもお役に立てるよう模索しながら支援していきたいと思っています。